

客観性をもってIT化を進められるチャンス ITSSPとは?

ITSSPは経済産業省が推進する戦略的情報化投資活性化支援事業。各地域の中小企業関係団体、商工会議所やNPO法人などが実施機関となり、共通プログラムを基盤に、中小企業のIT化をサポートする。

平成16年度は、経営者研修会、IT化事例発表会、計画書策定コンサルティングの3事業が用意されており、いずれも参加は無料(個別コンサルティングについては、費用の一部を負担する場合あり)。実施期間は平成16年5月～平成17年2月だ。地域の実施情報をキャッチし、参加することをお薦めする。

経営者

IT化事例発表会
情報収集に
他社の参考となるようなIT化を実施した企業の事例を紹介。当事者の生の声を聞くことができる。

ITコーディネータなどの専門家
生産管理の改善…
わが社の事例をお話しします

経営者研修会
その方法でこそは知れられないのでは、この方法はいいかな?

戦略立案に
経営革新や情報化の進め方を事例を通して学び合う。講義、ケース学習等で構成され、ITコーディネータ等の専門家も参加

計画書策定コンサルティング
IT化の計画を立てたいのですが
ITコーディネータ等がIT化の実施に向けて個別コンサルティングを行い、実施計画を作成する。実施前に「IT成熟度診断」が受けられる。
ひとまずIT成熟度を診断してみましょう
計画策定・実行に

各地域の中小企業関係団体で実施される予定

お問い合わせ
独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) ITSSP事務局
<http://www.itssp.gr.jp/>

ITコーディネータとは?

ITコーディネータとは、経営とITに精通し、ユーザーの立場で真に経営に役立つ経営改革をサポートできるプロフェッショナル

ITコーディネータ協会
電話：03-5733-8380

*ITコーディネータの活用については本誌36頁もご覧ください。

すぐにはできない場合にも有効だ。一方、はじめからじっくり腰をすえて大きな改革に取り組む方法もある。成果が数字に表れるまで時間がかかるので経営

者のゆるぎない決意が必要になるが、最終的に大きな成果が得られる確率も高い。

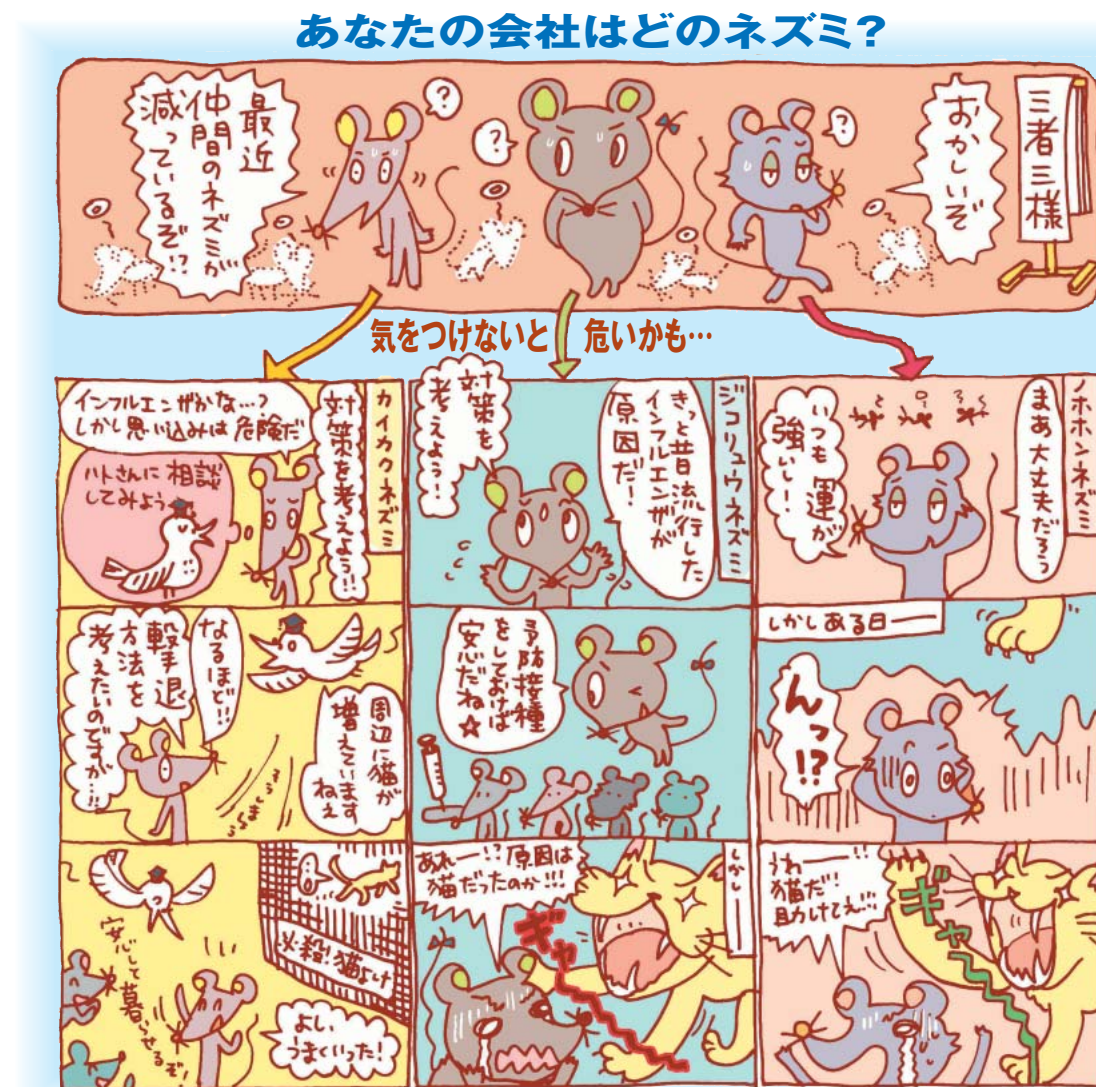
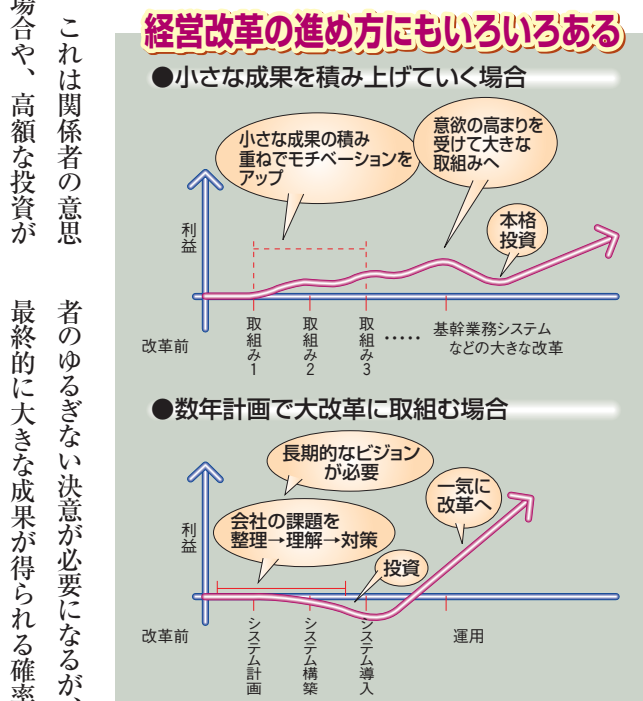


「一人でやろうなんて考えない方がよい」——神奈川県横浜市で高級洋品店を経営するプリンスの吉田親広社長は実感を込めてこう語る。吉田氏はWebを活用した販売促進を行う際のアドバイザーとしてITコーディネータを活用しているが、経営者にはIT全般を理解する時間などとれない以上、こうしたアドバイザーの存在は不可欠だという。

大切なのは自社内だけで悩まずに外部の力や知恵をうまく活用することだ。今は経済産業省が推進しているのだらうか。

その方法は、大きく二つに分けることができる。一つは、小さな成果を積み重ね、従業員や関係者の意欲を高めた後、アップして大きな経営改革に踏み込む形。これは関係者の意思に踏み込む形。これは関係者の意思に踏み込む形。これは関係者の意思に踏み込む形。

その方法は、大きく二つに分けることができる。一つは、小さな成果を積み重ね、従業員や関係者の意欲を高めた後、アップして大きな経営改革に踏み込む形。これは関係者の意思に踏み込む形。これは関係者の意思に踏み込む形。



経営の危機を敏感に感じ取り改革に踏み切った企業は、どのようなプロセスを経てどんな結果を生んだのか。ITの活用で改革を進行中の企業についてその歩みを追う。

消費者の嗜好、競争相手、経済情勢——経営を取り巻く環境は大きく変化している。安定経営を自負していた企業も、いつ足をすくわれるかわからない状況に置かれている。現状に満足せず危機意識と改革意欲を持つことが、すべての経営者に求められているという

「しかし、成功体験にとらわれず経営について考えるというだけでも骨が折れるのに、ITまで手が回らない」というのが経営者の本音で

「ITコーディネータなど社外アドバイザーを力に」

「しかし、成功体験にとらわれず経営について考えるというだけでも骨が折れるのに、ITまで手が回らない」というのが経営者の本音で